

研究課題名「膵癌のオリゴ転移」に関する情報公開

1. 研究の対象

2001年4月1日～2019年12月31日に膵癌の患者様で当院で審査腹腔鏡もしくはバイパス術を受けられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

遠隔転移のある進行癌は一般的に予後不良であるとされていますが、その中に一部予後の良いオリゴ転移症例が存在することが各種の癌で報告されております。膵癌ではオリゴ転移の基準や治療方法については定まったものではありません。2001年4月から2019年の12月の間に当院で施行した審査腹腔鏡やバイパス手術などの根治手術を施行できなかった手術症例を対象とし、単臓器の遠隔転移がある130例について、臨床病理学的因子と生存期間について解析し、遠隔転移のある膵癌症例について、どのような症例がオリゴ転移としての的確であるかを検討します。研究期間は実施承認日から2021年8月31日となります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、手術日、手術前後の血液検査結果、腹部CT画像 等

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550

名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科

消化器外科学

TEL: 052-744-2245

FAX: 052-744-2252

研究分担者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・山中雅也

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・教授・小寺泰弘